

戦争遺留品展、ヒロシマ・ナガサキ原爆展の開催について

戦後65年が経過し、戦争を知らない世代が人口の約8割を占め、戦争の悲劇は年々風化してきています。

恒久平和と明るく住みよい幸せな社会の実現を願い、また相良史料館開館30周年記念に併せ、戦争にまつわる遺留品展、ヒロシマ・ナガサキ原爆展などを開催します。

1 日時

平成23年8月1日(月)～8月15日(月) 午前8時30分～午後5時
(通常月曜日が休館日ですが、期間中は開館します)

2 場所

牧之原市相良史料館 2階ホール <入場無料>

3 内容

(1) 戦争遺留品展

市民の皆様から寄せられた戦争遺留品や当時の物品を展示。

ア 展示物

- ・飛行服、飛行帽 ・寄せ書きされた日章旗 ・父母に宛てた遺書
- ・当時のラジオ ・金鷄勲章・証書 ・飛行機のプロペラ、木製の燃料タンク
- ・軍刀、サーベル、三八歩兵銃 外 約250点

イ 展示方法

- ・寄せ書きや手紙などはパネル掲示。
- ・勲章や軍刀などはガラスケース展示。
- ・プロペラや飛行服などは展示台へ設置。

(2) ヒロシマ・ナガサキ原爆展

広島平和記念資料館、長崎市などから資料提供を受け、広島・長崎の原爆被害に関する写真ポスターの展示や平和の大切さを訴える映像などを上映します。

ア 展示物等

- ・ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター (30枚)
- ・広島・長崎の被爆物写真、被爆後風景写真など (20枚)
- ・平和に関するアニメ、被爆者の証言などの記録映像 (8点)

イ 展示方法

- ・写真ポスターはパネル掲示。
- ・アニメ、記録映像はテレビで上映。

4 同時開催

知覧特攻平和会館資料展…特攻隊に関するパネル展示(約20枚)

5 平和都市宣言の周知

昨年12月20日に制定された「牧之原市核兵器のない世界を目指す平和都市宣言」の発信、周知を図るため、8月1日(月)から、市役所榛原庁舎、相良庁舎に懸垂幕、横断幕を掲示します。